



ICT と文化・スポーツを切り口に 多主体協働によるまちづくりを考える

経営情報学部 経営学科
教授 和田 崇（わだ たかし）

連絡先 県立広島大学 広島キャンパス 1642号室
Tel 082-251-9823（研究室直通） Fax 082-251-9823
E-mail t-wada1969@pu-hiroshima.ac.jp



専門分野： 地域政策，地域計画，地域経済，経済地理

キーワード： まちづくり，地域情報化，文化・スポーツ

● 現在の研究について

これまで取り組んできた研究は、大きく3つに分けることができます。それらは、①ICTを活用した地域振興、②漫画・アニメ・映画等のコンテンツを活用した地域振興、③インド映画産業の実態把握です。

①については、いくつかの地域を対象に、インターネットを活用したさまざまな主体間のコミュニケーションやネットワークの実態を分析してきました。具体的に、ウェブサイトや電子メール、電子掲示板、ブログ、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（例：mixi、Facebook）、オンラインゲームなどを分析対象としてきました。その結果、インターネット上のコミュニケーションやネットワークの多くは、現実社会の対人関係や組織的なつながりを反映しており、きわめて地理的であることを明らかにしました。

②については、鳥取県境港市や北栄町、島根県、大阪市などを例に、漫画・アニメの作品やキャラクターを活用した地域振興の実態把握を行ってきました。その結果、その成功には自治体や商工団体、住民の協働のみならず、著作権管理者やファンの協力、協働を得る必要があること、現実社会だけでなくインターネット上で作品やキャラクターをめぐるコミュニケーションが重要であることなどを明らかにしました。

③については、ムンバイを中心とするインド映画産業の産業構造と立地動向を分析しています。

● 今後進めていきたい研究について

今後は、現在の研究内容をさらに深化させるとともに、漫画・アニメ・映画などの文化的コンテンツを活用した地域振興に加え、地域社会におけるスポーツ活動の実態を把握し、その上でスポーツをツールとした地域振興のあり方について研究を深めていきたいと考えます。

● 地域・社会と連携して進めたい内容

以下の2点を中心に、地域・社会の皆様と連携して取り組みたいと考えます。

- 地域における芸術・文化活動の実態把握とそれを手段とした地域・観光振興方策の検討・立案
- 地域におけるスポーツ活動の実態把握とそれを手段とした地域・観光振興方策の検討・立案

● これまでの連携実績

主な連携実績は以下のとおり。

- 広島県「チャレンジ・フォーラム」選定委員
- 三原市基本構想策定審議会委員長
- 世羅町観光振興協議会アドバイザー
- ちゅうごく産業創造センター各種委員（外国人観光客の中国地域周遊に関する市場調査委員会 副委員長ほか多数）
- RCC 中国放送「Eタウン」コメンテーター
- 行政職員研修講師（国土交通省/広島市/光市）
- 県立広島大学地域課題解決研究「尾道市における映画を活用したまちづくり方策の研究」
- 県立広島大学地域課題解決研究「神楽をテーマとした地域活性化の研究」
- 他多数